

マイクロクレデンシャル がかなえる 学修者本位の多様な学び

サイバー大学は専門学修テーマ別に専門科目をパッケージ化し、これらの小規模な履修プログラムを「マイクロクレデンシャル」と呼ぶとともに、デジタルバッジでその履修を証明する修了証の発行を2024年度から行います。海外では主流になっている「マイクロクレデンシャル」を国内でも取り入れるべく基準作りが始まっている現状を踏まえ、このマイクロクレデンシャルがサイバー大学での学びにどのような意味をもつのか、本講演では詳しく解説します。

プログラム

- 第1章：デジタル教育と教育格差へのインパクト
- 第2章：マイクロクレデンシャルによる教育改革
- 質疑応答

講師 川原 洋氏 (サイバー大学 学長)

1984年 マサチューセッツ工科大学大学院 工学部海洋工学科（現機械工学科）博士課程修了（Sc.D.）
学位取得後、Schlumbergerにて、陸海の油田における地震探査システムの開発に従事
1992年より 現日鉄ソリューションズ、そして現日本IBMにて法人向けSIプロジェクトに従事
2000年より 現ソフトバンク（株）にて、新規ネットビジネスや海外企業とのJVの設立・運営に従事
2007年 サイバー大学開学と同時に IT総合学部教授に就任、学内の各種教育システムの開発に従事
2012年 サイバー大学 学長就任
2019年より株式会社 サイバー大学 代表取締役を兼務し、現在に至る。



日時 2024年 **6月28日** (金) 19:00～

YouTubeでLIVE配信

対象 どなたでも無料で視聴可能（要申込）

申込方法

以下の専用フォームあるいはQRコードよりお申し込みください。
お申し込み後、LIVE配信ページのURLをメールにてお知らせします。
【セミナー申込フォーム】 <https://survey.zohopublic.com/zs/RFD3Zv>

